

# 大豆管理情報 第2号

平成30年6月16日  
 いなば農業技術者協議会  
 ○JAIいなば【営農生産課】  
 小矢部市赤倉97 TEL67-8000  
 【西部支店】67-8200 【東部支店】67-8300  
 【南部支店】61-8900 【福岡支店】64-8600  
 ○高岡農林振興センター 26-8480

## 1. 培土作業～1回目は遅れずに、2回目は確実に～

- ・培土作業は、大豆の生育状況を確認の上、ほ場が乾いている時に遅れずに実施しましょう!!
- ・作業前に培土板や耕うん爪を必ず点検しましょう。
- ・株元までしっかりと土をかけましょう。

表1 培土の時期と高さ

	時期	高さ
1回目	本葉2～3葉期 (播種後20～25日頃)	子葉が埋まる程度
2回目	本葉4～5葉期 (播種後30～35日頃)	初生葉が埋まる程度



図 培土における株元への土寄せ

### ◆株元に凹みのある培土はダメ!

- ・株元に水がたまり、湿害や病害の原因となる。
- ・新根が伸びず、生育不良となる。
- ・株間に発生する雑草を抑制できない。

### 培土の効果

- ① 排水の促進と湿害防止, ②根量と根粒菌の増加, ③雑草の抑制, ④倒伏防止

## 2. 排水対策

- ・培土後は、その日のうちに培土でできた溝と額縁排水溝と排水口とをしっかり連結しましょう。
  - ・降雨の後は、排水溝の点検と手直しを行い、雨水を停滞させないようにしましょう。
- ※ほ場内の停滞水は、根腐れ等病害の発生や生育停滞の原因となります!



枕地の畦を切って、排水口に直結する溝を増設する

## 3. 雑草防除

- ・まずは、しっかり培土することで防除しましょう。
- ・除草剤を使用する場合は、以下の表を参考に、使用上の注意をよく確認し、正しく使用しましょう。

表1 除草剤散布の目安

薬剤名	散布時期	対象雑草	10a 当たり散布量	使用回数
ポルトフロアブル	雑草生育期 (イネ科雑草3～10葉期) (収穫30日前まで)	イネ科1年生雑草 (スズメノカタビラ除く)	200～300ml (水100ℓで希釈)	1回
大豆バサグラン液剤 注1)	大豆の2葉期～開花前 (雑草の生育初期～6葉期) (雑草茎葉散布または全面散布) (収穫45日前まで)	1年生雑草 (イネ科を除く)	100～150ml (水100ℓで希釈)	1回
	大豆の生育期(雑草の生育初期～6葉期) (畦間雑草茎葉散布) (収穫45日前まで)		300～500ml (水100ℓで希釈)	
バスタ液剤 注2)	大豆5葉期～雑草生育期 (畝間・株間処理) (収穫28日前まで)	1年生雑草	300～500ml (水100～150ℓで希釈)	グルホシネート及び グルホシネートP 3回以内

注1: 大豆バサグラン液剤は高温時の使用で薬害が出る恐れがあるため、高温が続くと予想される場合は使用を避ける。

注2: バスタ液剤は非選択性除草剤のため、大豆の葉にかからないように散布する。

## 4. 難防除雑草の防除対策

・ほ場内に侵入すると繁茂し収穫作業への支障や作物の倒伏につながります。

・難防除雑草の早期発見に努め、発見したら直ちに、手取り除草や除草剤散布などで、種子ができる前に確実に防除し増加を防ぎましょう。

・難防除雑草の発生が多い場合は、種類や葉齢に応じ茎葉処理除草剤等を適切に使用しましょう。



図 県内で確認されている主な難防除雑草

・ほ場周辺(畦畔、農道等)で難防除雑草の発生がみられる地域では、開花がみられたら直ちに防除しましょう。

### [難防除雑草の除草体系(帰化アサガオ類の場合)]

防除手法	時期	留意点等
大豆バサラン液剤	大豆2葉期 (播種後 19~23日頃)	○液剤(全面茎葉散布処理) ・大豆2葉期確認後、速やかに散布 ・帰化アサガオ類6葉期(つるになり始める頃)までに散布
中耕培土(2回)	大豆2葉期~ (1回目) 大豆4葉期~ (2回目)	・中耕培土(2回)を確実に実施 ・株間に残った個体や培土後に新たに発生した個体を防除するため、バスタ液剤の散布を組み合わせる
バスタ液剤	大豆5葉期~ (7月中を目処に散布)	○液剤(畦間・株間処理) ・大豆の本葉にかからないよう散布 ・帰化アサガオ類全体にかかるよう株元までしっかり散布(つり下げノズル必要) ・処理後に帰化アサガオ類が発生した場合、使用基準の範囲内(3回以内)で防除を繰り返す
手取り除草	~成熟期	・開花中又は結実していた場合、抜き取った株をほ場内に放置せず、ほ場外で適切に処分(ほ場に種子を残さない、用水に流さない)

### ○帰化アサガオ類の防除体系のイメージ図

大豆生育ステージ	播種	2葉期	4葉期	5葉期
生育	6/1(0)	6/20(+19)	7/1(+29)	7/6(+35)
防除作業	プロールプラス等 (0)	大豆バサラン (+19~23)	1回目培土 (+20~25)	2回目培土 (+29~34)
				バスタ 7/6~(+35~)

注) 括弧内の数字は播種後日数  
※バスタ散布後も発生状況に応じて追加防除や手取り除草を実施しましょう。